解答·解診	解	答	・角	译	彭
-------	---	---	----	---	---

NO 07

〈解答〉

- 1 (1) ウ (2) ア (3) イ (4) ウ (5) ア
- (2) (1) on (2) for (3) in (4) on (5) during
- (3) (1) both, and (2) with, because (3) in front of
 - (4) for, but (5) Turn, when
- (1) Many [A lot of] students go to school by bike.
 - (2) Shall we go swimming in the sea if it is sunny tomorrow?
 - (3) Let's wait for him till he comes.
 - (4) Go to bed early, or you will be late for school tomorrow.
 - (5) Get up early, and you will be in time for the train.

配点 各1点, 4は各2点 25点満点

〈解説〉

「接続詞・前置詞」

【1】接続詞 使い方や訳し方の違いにより、2種類に分けることができる。

(1) 等位接続詞

Aor B「Aあるいは B」, A and $\mathbf{B} \left[\mathbf{A} \neq \mathbf{b} \mathbf{T} \mathbf{B} \right]$ A, but B「A だが B」, A, so B「A だから[なので] B」 I like English and music. 「私は英語と音楽が好きです」 「私は今朝起きるのが遅かったので、遅刻しました」 I got up late this morning, so I was late. (2) 従属接続詞
 ①時や条件を表すもの
because [~なので, ~だから]. when 「~のとき」。 if [(もしも)~ならば|. before 「~する前に」 after 「~したあとで」、 though 「~だけれども」、 since 「~から、~以来」 zzWhen he came home, his mother was cooking. 「彼が家に帰ってきたとき, 彼の母は料理を作っていました」 = His mother was cooking **when** he came home. ② if や when などの時や条件を表す接続詞に続く文では、未来のことも現在形で表す。 If it is fine tomorrow, we will go out. 「(もしも)明日晴れたら,私たちは出かけます」→ if it will be fine ~ としない。 = We will go out **if** it is fine tomorrow. ③接続詞の that know (that) ~ 「~ということを知っている」, think (that) ~ 「~と思う」, hope (that) ~ 「~だといいなあと思う」 など (i) that は省略することができる。 I know (that) he can swim well. 「私は彼が上手に泳ぐことができるということを知っています」 I think (that) he will come soon. 「私は彼がもうすぐ来るだろうと思います」 (ii)時制の一致 主節の動詞(that の前の動詞)が過去形の場合, that 以下の動詞も過去形にする。日本語の訳し方に注意。 I know (that) he likes baseball. 「私は彼が野球が好きだということを知っています」 ↓ 過去形に ↓過去形に I <u>knew</u> (that) he <u>liked</u> baseball. 「私は彼が野球が<u>好きだ</u>ということを<u>知っ</u>ていました」 (iii) so… that ~ [とても…なので~] (so… that +主語+ can't [couldn't] ~. = too… (for -) to ~) I was so tired that I went to bed early. 「私はとても疲れていたので早く寝ました」 The man is **so** old **that** he **can't** run. 「その男の人はとても年をとっているので走れません」 = The man is **too** old **to** run.

(3) 接続詞を含む連語など

(1) both A and B	「A も B も両方とも」	Both Tom and Mike <u>have</u> to go there. *主語は複数扱い
2 either A or B	「A か B かどちらか」	Either Tom or Mike has to go there. *動詞は近い方の主語 B に合わせる
③命令文, and ~.	「- しなさい,そうすれば~」	Get up early, and you'll be in time. 「早く起きなさい, そうすれば間に合うよ」
④命令文, or ~.	「- しなさい,そうしないと~	」Get up early, or you'll be late. 「早く起きなさい,そうしないと遅刻するよ」
$^{(5)}$ as soon as \sim	「~するとすぐに…」	As soon as I got home, it began to rain. = It began to rain as soon as I got home.

【2】前置詞

(1) 前置詞の働き 「 前置詞+(代	こ)名詞」 で,形容詞句や副詞句を作る。	
	$\int_{\mathbb{T}} \frac{\text{The dog was in the park}}{2} $	「その犬は公園にいました」	[*] in the park は動詞 was を修飾→副詞句
	Look at the $\underline{\operatorname{dog}}$ in the park.	「公園にいるその犬を見てごらん」	* in the park は名詞 dog を修飾→形容詞句

- (2) 場所を表す前置詞 in「~の中に、(広い場所)で[に]], at「(せまい場所)で」, for「(行き先)に向かって」, to「(行き先・到達点) ヘ」, on「(接触して)上に」, over「真上に, おおって」, under「~の下に」, by「~のそばに」, along「~に 沿って」, across「~を横切って」, out of「~から外へ」, into「~の中へ」, through「~を通って」, around 「~の回りを」など
- (3) ときを表す前置詞 in「(年・季節・月)に、(時間の経過)たって」、on「(日・曜日)に」、at「(時刻)に」、from「~から」、after 「~のあとで」、before「~の前に」、by「~までには」、until[till]「~までずっと」、during「(特定の期間) の間」、for「(期間)の間」など
- (4) その他 about 「~について」, for 「~のために, ~の代わりに」, with 「~と一緒に, (道具)で, ~を持って」, without 「~なしで」, by 「(乗り物)で, ~によって」, like 「~のような」, as 「~として」 など
- (5) 前置詞を含む連語 in front of 「~の前に」, between A and B 「A と B の間に」, at once 「すぐに」, at last 「ついに」 など